

中央新幹線長島トンネル 工事だより（武並地区）

2024年
4月
vol. 23

工事状況等

【進捗状況】（3.20時点）

トンネルの掘削は1220mまで進みました。インバート工は3月4日より再開し、700m地点での施工を行っています。

また、2月23日、3月1日、4日、7日のトンネル掘削で酸性化可能性試験の基準値を超過する土が検出されました。当該の土砂は遮水型土砂ピットに運搬のうえ周辺環境に影響しないよう適切な管理を行っています。

発生土ダンプ運搬は長島トンネルからは最大で往復300台/日で行っています。

（日吉トンネルとの合計台数：往復500台/日）



トンネル掘削作業状況（すり出し状況）

【4月の予定】

トンネル掘削（昼夜間）及びインバート工を引き続き行っていきます。覆工コンクリート工は工事の進捗を見ながら施工時期を調整いたします。

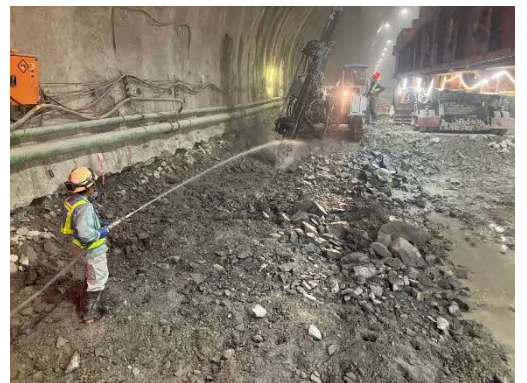
発生土ダンプ運搬は長島トンネル工事からは最大で往復490台/日となる予定です。

（日吉トンネルとの合計台数：往復770台/日）

春休みも始まりお子様たちの外出が増えるため、安全運転をより一層心がけてまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

【水質調査】

ヤード周辺の井戸・河川の調査において2月の調査では異常は確認されませんでした。



インバート掘削作業状況

【工事工程】

工事内容		3月	4月	5月	備考
長島トンネル	トンネル掘削	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	
	インバート工	生コン50台（往復）	生コン50台（往復）	生コン50台（往復）	生コン打設 14回/月程度
	覆工		生コン70台（往復）	生コン70台（往復）	生コン打設 10回/月程度
	発生土運搬	300台（往復）	490台（往復）	490台（往復）	R6年度における1日最大台数490台（往復）
	日吉トンネル発生土運搬 （ヤード整備工・藤川高架橋）	200台（往復）	280台（往復）	280台（往復）	

【工事に関するご意見・お問い合わせ】

中央新幹線長島トンネルJV工事事務所

住所 恵那市武並町藤208-1

電話 0573-28-5026

担当：小山

※工程及び場外発生土運搬台数は、トンネルの地質状況や天候等により変更となる場合があります。

※インバート：トンネルの底盤部分のコンクリート 覆工：トンネルアーチ部分（トンネルの天井、側壁）のコンクリート

酸性化可能性試験の基準値を超過する土：土対法等で定める有害物質ではありませんが、岩石・土壌周辺の水環境は強く酸性化すると、酸性水発生の原因となり、場合によっては岩石・土壌中の重金属等の溶出が促進される可能性があるため、長期的な重金属等の溶出リスクを避けるため区分土として取扱います